# 令和７年度豆類振興事業（調査研究助成費）の成果概要

## ③　課　題：若年層・中年層消費者の和菓子購入基準関する実証分析
代表者：横浜国立大学国際社会科学研究院　教授　張馨元

### 目　的

本研究は、国内の20代から40代の消費者を対象として、和菓子を購入する際に重視している基準を明らかにすることを目的とする。

### 成　果

#### ①　若年層・中年層の消費者が認識している和菓子のイメージ

・「和菓子」と聞いて思い浮かべる言葉では、饅頭（43.6%）、羊羹（42.4%）、団子（39.6%）、どら焼き（39.3%）、大福（37.7%）、あんこ（22.0%）が上位を占めた。

#### ②　若年層・中年層消費者の購入基準

・大福：「価格が手ごろ」と「あずきの風味」の重要度が特に高く、「見た目が美しい」が相対的に重視される。
・小豆羊羹：「あずきの風味」と「価格が手ごろ」が最も重視され、「原材料の産地」や「和食の伝統」も比較的重視された。
・味覚要因と価格要因が主要な購入基準である点は共通している。

表１　和菓子に関する頻出語上位15位

| 順位 | 言葉 | 回答数 | 回答率（%） |
|---|---|---|---|
| 1 | 饅頭 | 523 | 43.6 |
| 2 | 羊羹 | 509 | 42.4 |
| 3 | 団子 | 475 | 39.6 |
| 4 | どら焼き | 472 | 39.3 |
| 5 | 大福 | 452 | 37.7 |
| 6 | あんこ | 264 | 22 |
| 7 | おはぎ | 239 | 19.9 |
| 8 | 最中 | 234 | 19.5 |
| 9 | みたらし団子 | 213 | 17.8 |
| 10 | せんべい | 163 | 13.6 |
| 11 | わらび餅 | 138 | 11.5 |
| 12 | 餅 | 97 | 8.1 |
| 13 | たい焼き | 82 | 6.8 |
| 14 | 桜餅 | 81 | 6.8 |
| 15 | 練り切り | 72 | 6.0 |

出所）分析結果に基づき、筆者作成。

表２　大福と羊羹における購入基準の重要度（Mean BW）

（１）大福（N＝600）

| 項目 | Mean BW |
|---|---|
| 価格が手ごろ | 2.335 |
| あずきの風味 | 1.998 |
| 見た目が美しい | 0.482 |
| 知名度が高い店 | 0.092 |
| 甘さ控えめ | 0.013 |
| 原材料の産地 | -0.003 |
| 和食の伝統 | -0.093 |
| 食べたことがある | -0.382 |
| 手作りのもの | -0.685 |
| 栄養バランス | -1.718 |
| 環境にやさしい | -2.038 |

（２）羊羹（N＝600）

| 項目 | Mean BW |
|---|---|
| あずきの風味 | 2.163 |
| 価格が手ごろ | 1.923 |
| 原材料の産地 | 0.293 |
| 和食の伝統 | 0.175 |
| 甘さ控えめ | 0.172 |
| 知名度が高い店 | 0.155 |
| 見た目が美しい | -0.053 |
| 食べたことがある | -0.598 |
| 手作りのもの | -0.778 |
| 栄養バランス | -1.540 |
| 環境にやさしい | -1.912 |

出所）分析結果に基づき、筆者作成。
注）Mean BWは各属性について「最も重要」と選ばれた回数から「最も重要でない」と選ばれた回数を差し引いた値の平均。